

公表

2024年度 事業所における自己評価総括表

○事業所名	SUN-Sano		
○保護者評価実施期間	2024年 8月 6日		~ 2024年 8月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 22名 (きょうだい利用3組)
○従業者評価実施期間	2024年 8月 19日		~ 2024年 10月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○訪問先施設評価実施期間	2024年 8月 5日		~ 2024年 9月 9日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	10	(回答数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的支援の実施	エビデンスが認められている支援を展開するためTEACCH®、PCIT、CARE、PECSなどの国際資格取得者を配置しています。また、公認心理師、社会福祉士、作業療法士、保育士などの国家資格や臨床心理士、特別支援教員免許所持者も配置しています。	研修に積極的に参加するなどして、専門的知見を深めています。また、奨学金制度の活用を推進しています。
2	児童発達支援の実施	児童発達での支援を園集団に置き換えて実施し、再評価します。PDCAサイクルが可能です。	園の先生に児童発達支援を見学していただき、共通理解を図るなどしているが、さらに推進していきたいと思えます。
3	小学校に通う児童に対し、保育所等訪問支援をおこなっている	市内の保育所等訪問支援で学校に訪問している事業所がないため、保育所等訪問支援についてご理解いただけるよう、丁寧に説明するなどしています。	保育所等訪問支援に特化したリーフレットの作成。(準備中)

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	小学校に通う児童に対しての支援件数が少ない	人材の確保や質の担保が困難なこともあり、件数増は困難な状況です。	児童発達支援からの移行時に関係機関連携で情報共有をしております。
2	全体的利用件数が少ない	1件1件丁寧にに対応すればするほど多くの時間が必要となり、件数増を難しくしています。	今年度、訪問支援員を増員したため人材育成に取り組みたいと思えます。
3			